

経営比較分析表（令和5年度決算）

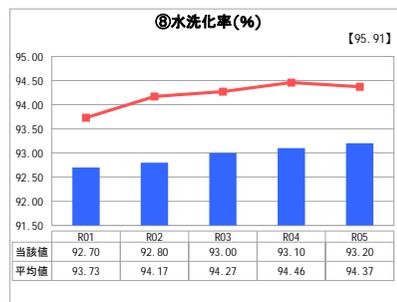
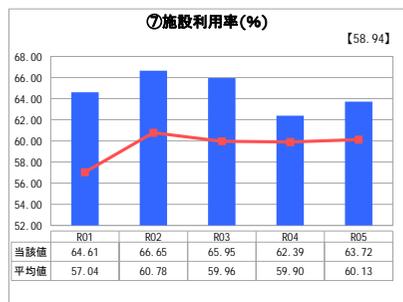
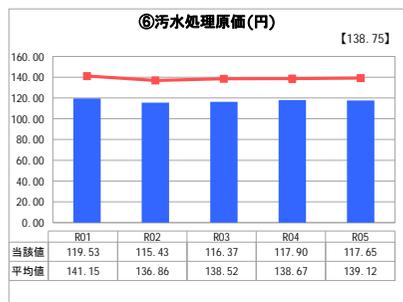
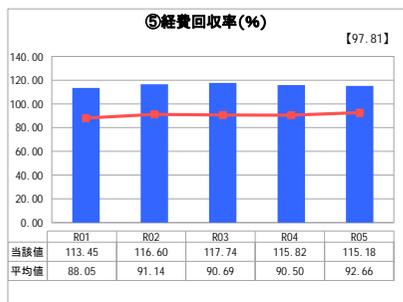
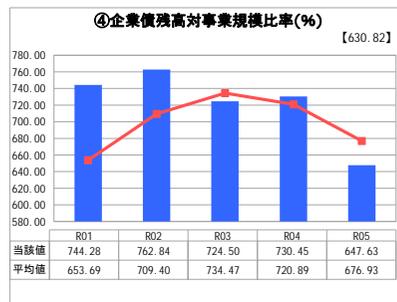
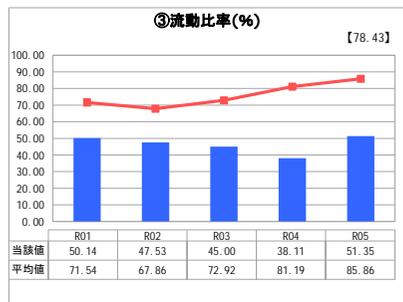
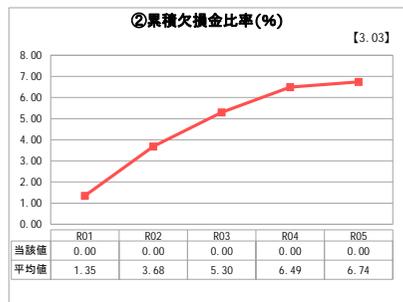
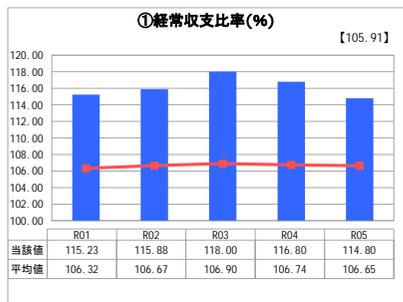
兵庫県 高砂市

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法適用 | 下水道事業 | 公共下水道 | Bc1 | 自治体職員 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | 58.59 | 96.65 | 81.20 | 2,310 |

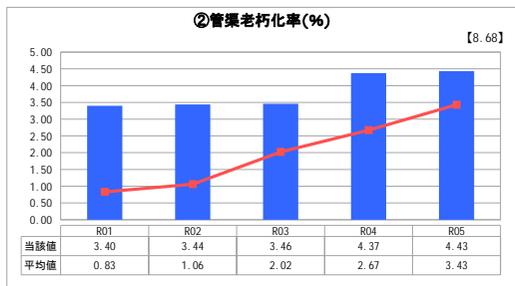
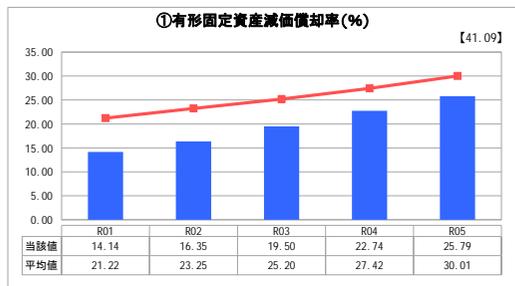
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 87,360 | 34.38 | 2,541.01 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 84,076 | 14.00 | 6,005.43 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該団体値(当該値) |
| — 類似団体平均値(平均値) |
| 【】 令和5年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率と経費回収率はそれぞれ100%を超え、かつ、類似団体平均及び全国平均を上回っており、健全性を確保している。今後もさらなる使用料収入の確保及び汚水処理費の削減を継続的にしていく。

流動比率は、類似団体平均及び全国平均より低い値となっている。これは、本市の地理的要因によるもので、処理場・ポンプ場等の施設の建設を借入により投資してきた額が類似団体より多いため、流動負債の元金償還金が多くなり、流動資産の現金預金が少なくなったことが要因である。

企業債残高対事業規模比率は、類似団体平均に比べて低い値となっている。これは、企業債残高が減少したためである。

汚水処理原価について、類似団体平均及び全国平均に比べて低い値となっており、今後も投資の効率化、維持管理費の削減などの取組みを進めていく。

施設利用率について、類似団体平均及び全国平均に比べて高い値となっており、適切な施設規模を維持していると判断できる。

水洗化率について、類似団体平均及び全国平均に比べて若干低い値となっており、今後も水洗化率向上の取組みを継続していく。

2. 老朽化の状況について

管路経年化率は類似団体平均に比べて若干高い値となっているが、全国平均に比べると低い値となっている。ただし、今後、管渠の更新を計画的に行い、管渠改善率も上げていきたいと考える。

全体総括

企業債残高は着実に減少させているものの、依然として企業債及び一般会計負担金に頼らざるを得ない状況のため経営の硬直状態が続くなか、施設の老朽化も進んでおり計画的かつ継続的に改築を行っていく必要がある。

また、人口減少や節水型社会が進んでおり、引き続き経費節減を行い、また、水洗化率の向上など安定した収入を確保していかなければならない。

そのため、令和元年度に上下水道事業審議会を立ち上げ、有識者や市民の意見、中長期的な投資・財政計画を反映させた下水道事業経営戦略を令和3年3月に策定した。

今後も下水道事業経営戦略の見直しを適切に行い、安全・安心な汚水処理・雨水処理の提供と持続可能な健全運営を行っていく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。